食に関する指導に係る全体計画➀　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（特別支援学校作成例）

【第４次食育推進基本計画】

・朝食を欠食する子供の割合　０％

【第四次福島県食育推進計画】

・肥満傾向児出現率の全国平均との比較値　112.0％

【教育委員会指導方針】

**学校教育目標**

【児童生徒の実態】

・朝食摂取率　　○％

・肥満傾向児童生徒　　○％

・自分に合った補助食器を活用できている児童生徒　　○％

【保護者・地域の実態】

・朝ごはんを毎日食べる　○％

|  |
| --- |
| **食に関する指導の目標** |
| （知識・技能）　○○○を理解し、○○○を身に付けている。 |
| （思考力・判断力・表現力等）　●●●について考え、●●●できる。 |
| （学びに向かう力・人間性等）□□□を実現したり、□□□しようとしたりする態度を身に付けている。 |

**ふくしまっ子**

**食育指針**

〈福島県教育委員会〉

◆食べる力

◆感謝の心

◆郷土愛

**食育の視点**

〈文部科学省〉

◇食事の重要性

◇心身の健康

◇食品を選択する

能力

◇感謝の心

◇社会性

◇食文化

|  |  |
| --- | --- |
| 卒業後 | 進学 |
| 就職 | 企業事業所 |
| 自宅等 |
| ＊卒業後の目標 |

|  |
| --- |
| **各学部の食に関する指導の目標** |
| 小学部 | 中学部 | 高等部 |
| 低学年 | ○○が分かる。●●できる。□□ができる。 | ○○○○を理解し、○○○○できる。●●●●し、●●●●できる。□□□□して、□□□□ができる。 | ○○○○を理解し、○○○○できる。●●●●し、●●●●できる。□□□□して、□□□□ができる。 |
| 中学年 | ○○が分かる。●●できる。□□ができる。 |
| 高学年 | ○○が分かる。●●できる。□□ができる。 |
| 寄宿舎 |
| ○○○を理解し、○○○できる。●●●し、●●●できる。□□□して、□□□ができる。 |

**重点目標**

|  |  |
| --- | --- |
| 入学前 | 幼稚園・保育所幼保連携型認定こども園 |
| 小学校中学校 |
| 事業所等 |
|  |

**食育推進組織（校内保健委員会）**

委員長 ： 校長、副委員長 ： 教頭　　　　　　　　　※ 必要に応じて、保護者代表、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の参加

委　員 ： 教務主任、保健主事、養護教諭、食育推進コーディネーター、栄養技師、給食主任、体育主任、学年主任、学級担任

**食に関する指導**

教科等における食に関する指導 ： 関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　社会、理科、生活、家庭、体育、特別の教科道徳、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

給食の時間における食に関する指導 ：　食に関する指導：献立を通して学習、教科等で学習したことを確認

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　給食指導：準備から片付けまでの一連の指導の中で習得

個別的な相談指導 ： 肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、偏食、スポーツ　等

　　　　　　　　　　個別の指導計画、個別の教育支援計画、個別栄養相談（児童生徒、保護者）

　　　　　　　　対応食の実施（アレルギー食・こだわり・形態食・再調理食等）

**地場産物の活用**

推進委員会 ： 年○回、構成委員（○○、○○）活動内容（年間生産調整及び流通の確認、農場訪問（体験）計画）

地場産物等の校内放送や指導カードを使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る、自立活動との関連、

納入業者との交流（給食試食会、お礼のお手紙等）　学級や作業班で育てた野菜の給食への活用と校内掲示

**寄宿舎との連携**

１日を通しての一貫した指導支援、寄宿舎献立の発行、栄養講座、日常生活の体験（おやつ作り、食事作り等）、行事献立

**家庭・地域・事業所等との連携**

学校だより、食育だより、保健だより、ホームページ、自分手帳、学校給食試食会、家庭教育学級、学校保健委員会、料理教室

ケア会議、支援会議、事業所等連絡会、連絡ノート、懇談会への参加、

積極的な情報発信、関係者評価の実施、地域ネットワーク（人材バンク）等の活用、自治体広報誌、学校運営協議会、

地域学校協働本部、公民館活動・生活推進委員、生産者団体、地域食育推進委員会

**食育推進の評価**

活動指標 ： ○○○指導ができたか。　　成果指標 ： ○○○の割合を増やす。　％→　％　　○○○指導回数　　％→　％